

家庭掲示用

保護者 各位

令和5年4月7日

八戸市立柏崎小学校

校長 南館 義孝

令和5年度 非常災害時の登下校並びに保護者引き渡しについて

地震・津波・台風・不審者及び全国瞬時警報システム（Jアラート）等への対応に際し児童の安全確保のため、基本的な対応について、次のようにまとめました。このプリントをご自宅に掲示し、各家庭でご確認の上、万が一に備えていただければと思います。

《柏崎小学校・第三中学校共通の基本方針》

- ★ 児童の安全確保を第一に考える。
- ★ 登下校についての最終判断は保護者が行う。
- ★ 兄弟姉妹は原則いっしょに行動させる。（第三中学校と連絡を取り合い対応する。）

《自宅にいる場合》

【レベルⅢ】 **原則臨時休業** <想定> 夜半・早朝に「震度5弱以上」の地震。夜半・早朝、市内に「特別警報」が発表された場合。

- 被害状況により臨時休業としない時があります。その際は、配信メールでお知らせします。
- 震度5弱未満であっても、保護者が危険と判断した場合は、登校を見合わせてください。（原則として、欠席にはなりません。）

【レベルⅡ】 **臨時休業または登校時刻の変更** <想定> 大雨・暴風雪等の警報発令中で危険性が高い場合。

- 保護者に、朝7時までに ①柏崎小「学校安全情報配信システム」のメールを配信する。
- 子どもを休ませるときには学校に連絡する。（原則として、欠席にはなりません。）

【レベルⅠ】 **安全を確認して登校** <想定> 注意報、警報は出ているが危険性が低い。不審者対応。全国瞬時警報システム（Jアラート）が配信された。

- 「子どもといっしょに歩く」「途中まで車で送る」等、子どもの実態を考えて保護者が判断する。
- 「安全確保のため自宅で待機させる」等、子どもを休ませるときには学校に連絡をする。（原則として、欠席にはなりません。）

《学校にいる場合》

【レベルⅢ】 **保護者引き渡し** <想定> 停電。「震度5弱以上」の地震。「特別警報」が発表された場合。大雨・暴風雪・台風等による警報発令中。不審者・動物出現情報等が出ており外に出ると危険性が高い。また、待機しても安全が確保できないと判断される場合。

- 学校が一番安全な場所として、学校で待機。児童を、教室等に待避させる。状況に応じて、保護者に直接引き渡す。
- 保護者に ①柏崎小「学校安全情報配信システム」のメール配信 ②メール登録者以外の人に緊急電話する。
- 下校時のレベルⅢ（保護者直接引き渡し）の際、子どもの安全確保のため保護者には校舎内センターホールで「受付」を済ませ、「教室等」で担任から子どもを引き取っていただく。

【レベルⅠ】 **一斉下校（教師巡回指導）** <想定> 動物出現等、危険性が低い。

- 退下時刻は平常どおり。
- 学年・学級で指導後、学年ごとに集団で下校する。

【レベルⅠ】 **学校待機** <想定> 全国瞬時警報システム（Jアラート）が配信された。

- 安全が確認できるまで学校待機。安全が確認できた後、通常どおり下校する。

【レベルⅢ】の「保護者直接引き渡し方法」について

基本方針により、下校時のレベルⅢ（停電。「震度5弱以上」の地震。「特別警報」が発表された場合。大雨・暴風雪・台風等による警報発令中。不審者情報等が出ており外に出ると危険性が高い）の場合、以下のように保護者の皆様へ児童の直接引き渡しを行いたいと考えています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【連絡の手順】

- ① 柏崎小「学校安全情報配信システム」により登録家庭に一斉配信する。
- ② メール登録者以外の方に電話連絡する。
- ③ 「学校安全情報配信システム」の未達の方に電話連絡する。

【お車での引き渡し方法について】

- ① 校地内を一方通行とする。
- ② 車は西側体育館横通用口から入り、校庭に入る。
- ③ 児童が安全に乗降するために、校庭を緊急時臨時駐車場とする。
- ④ 校舎内センターホールで「受付」を行う。
- ⑤ 待機場所（教室等）に保護者が歩いて迎えに行く。
- ⑥ 学級担任等が確認して児童を保護者に引き渡す。
- ⑦ 児童と保護者は一緒に玄関から出る。
- ⑧ 駐車場の車に乗り込み、南側校門から道路に出る。

※なお、歩いてお迎えにいらっしゃる方はこの限りではありません。受付場所へお越してください。

※校庭を駐車場として使用するの、あくまでも非常災害時のみです。平常時は使用できません。大雨や大雪の時には校庭が使用できなくなるため、方法が変わる場合があります。

※安全かつ円滑に引き渡しを行いますので、教職員の誘導の指示にご協力をお願いします。

